

研究課題名 (研究番号)	転移を伴う前立腺癌に対する根治的放射線治療の治療成績に関する 多施設共同後向き観察研究 (2018041)
当院の研究責任者 (所属)	綾川 志保 (中京病院 放射線科)
本研究の目的	リンパ節や遠隔臓器への転移がある前立腺癌に対する初期治療は、現時点ではホルモン療法が世界的な標準治療となっていますが、ホルモン療法を継続していくと数年後にはホルモン抵抗性となり、癌への治療効果が無くなります。その後化学療法に変更しても徐々に病勢コントロールが困難となっていきます。 全身療法であるホルモン療法に局所の根治的治療法である放射線治療を加えることで、転移を伴う前立腺癌の治療成績(生存率等)の向上が期待されています。当研究では、その治療成績や副作用・有害事象を確認したいと考えています。
調査データ該当期間	2005年1月1日～2018年6月30日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に、前立腺癌の放射線治療を施行された方 ●利用する情報 背景情報、PSA検査値、画像検査結果、放射線治療内容、治療後経過
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	情報と資料は当院の研究担当者が収集し、情報を匿名化処理した上で名古屋市立大学放射線医学教室内で厳重に保管します。
個人情報の取り扱い	学術雑誌や学会で発表されることがありますが、医療情報は匿名化した番号で管理されるため、得られた情報から個人が特定されることはなく、あなたの住所・氏名などプライバシーに係る情報は保護されます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連した利益相反事項はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:放射線科 綾川志保
備考	